

# うたごえ新聞

7/19

(1999年)

NO. 1716

THE SINGING VOICE OF JAPAN (UTAGOE)  
日本のうたごえ全国協議会機関紙  
うたごえ新聞社  
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-16-36  
☎03(3209)0638 FAX03(3200)0105  
E-Mail = utashin@pop06.odn.ne.jp  
振替口座 00120-6-5631 毎週月曜日発行

# 合唱隊で覚えた歌は私の財産

# 女優・檀ふみさんに聞く



檀 ふみ (だん・ふみ) 女優。1954年、映画出演作に、「陽のあたる坂道」「火宅の人」作家・檀一雄の長女として生まれる。慶応義塾大学経済学部卒業。映画出演は74年6月「青春の蹉跎」より。芸術選奨新人賞受賞。主な

## 今月のとまめきインタビュー

「ときめきインタビュー」今月は、女優の檀ふみさん。東京で月一回開催している「うた新フォーラム」(うたごえ新聞をネタに、遊び心とほんのちよっとのアイデアを持ち寄る集まり)のつづきで、「せびんインタビュー」檀ふみさんをの声を加勢して実現。檀さんは本紙ではおなじみの池辺晋一郎氏(毎号好評連載「空を見てください」と毎週、NHKの番組「N響アワー」で共演もされている。ならば、番組の裏話も聞きたいとお願いして「N響アワー」収録後、NHKでお会いした。聞き手・本紙三輪記者。

(待ち合わせの喫茶室に、収録後の池辺先生と一緒に檀さん登場。最初の方は池辺先生にも同席していただいた) 三輪 お疲れさまでした。最初に、池辺先生の印象は? 檀 ええ、その時少年野球団が賞を総なめた時ですね。池辺 僕は篠田正浩さん(監督)と一緒にいたんだけど、同じ年に「檀山節考」で今村昌平とも一緒にやっていた。日航機事故(85年)の年の2月から3月まで。檀 先生のお名前はずっと存じ上げていましたから、最初にお会いしたのはいつかもう分らないくらい。でも、先生がこんなに洒落を言う方だと知ったのは「N響アワー」をやったからです。番組を始める前、企画担当者から「設定としては、隣のよく洒落を言う



▲「N響アワー」で池辺氏と

音楽にやたらと詳しい変なおじさんのところに遊びに行ってお話を聞きながら音楽を聴く...」と言われてまして、「えっ、池辺先生って洒落がお好きなの」と言ったら、「すっごいですよ」っておっしゃってました(笑い)。

### 今週の記事

- ★檀ふみさんに聞く / さっぽろ祭典へ / 他 **4・5面**
- ★ずっむあっふ= ユーザル チェンナムの夢 **3面**
- ★【連載】 「芸能マンスリー」(伊藤雄) / 「われらニ+がの合唱ニヤン」(古沢望) / イキイキ和太鼓 / 「空を見てください」(池辺晋一郎)
- ★各地の音楽会から **7面**
- ★全国から810人の大合唱、ぞう列車50周年記念音楽会へ **8面**

カタクの人の娘さん と柔らかい話 池辺 この前にも、N響の土曜の昼間の公演を中継してしゃべるといふ番組を約5年ライブでやっていて、その時は定期演奏会だったから絶対ネタタイ専用でした。でも、

檀 あれは出川さん(担当プロデューサー)の発想だったのですか? 池辺 そう。その後スタッフはほとんど異動して今、当初のスタッフは誰もいない。檀 だからあの番組については私たちが一番知っていますね。台本はNHKの方で作って、私たちはそれにいちやもんをつけるだけ(笑い) ても見ておられる方の中には、池辺先生とか私に絶大な力があると思っというしゃる人が多くて、マタチツさんを見逃したのでとか、スウィートナーさんをもう一回やっつけて下さいと言われますが(笑い)(池辺先生退場)



「科学のために世界がだんだん破壊されている」世の中のこまっっていること多くは、科学・技術が原因になっている。国立教育研究所が小学校五年生を対象に行った、科学・技術に対する印象についての調査結果がぞうだ。小学生がこのような印象を持つようになっていくことは、非常にさびしいことだと思っ、大企業のもうけのためには何でも犠牲にする日本の政治のあり方に對する痛烈な批判の現われではないだろうか。

熊本県水俣市で一九五〇年代から相次いで発生した水俣病は、チッソ水俣工場から排出される有機水銀化合物が原因だった。六五年に新潟の阿賀野川流域で発生した新潟水俣病は昭和電工鹿瀬工場が、四六年の神通川流域で激しい痛みを訴える患者が多発したイタイイタイ病は三井金属鉱業から排出されるカドミウムが原因だった。(いづれも一九六八年に公害病に認定されている)。

さらに、七〇年に東京杉並区等で発生した光化学スモッグなどに見られるように、科学・技術の発展を大企業のもうけ本位にしか考えない政治は、自然環境の破壊をうながし、人間の生命をうばいつつてきた。野党をうきまきとりにこんでも通してしまっおそろしい政治を一日も早くやめさせるためにも歌い続けなければならない。(轟)